

楓之典君乳母草子

「日々是猫日」 其ノ肆

中條 恵子 陸自85

貧しき者は、財をもつて礼とし、老いたる者は、力をもつて礼とす。己が分を知りて、及ばざるときは速やかに止むを、智といふべし。

衰へて分を知らざれば盗み、力年経れば齢は老いぬしかはあれど猫をし見ればもの思ひもなし

● 猫と老人

猫様も猫飼い衆や下僕達も歳をとります。体力も衰え、生活習慣が変わることに抗うことはできません。老齢の猫様とお仕える高齢の猫飼い・下僕が、ともに楽しく安心安全に暮らせるよう、必要なことは何かを考えておかねばなりません。

○ 高齢者と猫様

猫様との暮らしは、私共の日常に幸せと彩りをもたらしてくださいます。猫様から寄せられる信頼と愛情に幸せを感じる、猫様の話題を通して家族や近住衆との会話が弾む、側仕え仲間など地域との繋がりができ

る、お世話が生甲斐で猫様の御為にも健康でいなければと気力が湧く：猫様の寿命は年々伸び、15年以上お側に待てることも珍しくなりました。万が一下僕が病に臥すなどしてお仕えできないときはいかにしよう：そのようなことも案じて策を講じるのは、高齢の猫飼い衆・下僕達の責務にございます。

新たに猫様をお迎えするならば：と、自問してみるのもよきこと。毎日お世話に時間を割けますかーお世話に休日はありませんか。お迎えできる住居ですかー猫様不可の物件もありますし、家族の承諾は不可欠です。体力や金^{きん}にゆとりはありますかーお散歩必須ではありませんが、お給餌・廁清掃・遊びのお相手などは肉休労働です。平均的な「あてがひ」は月6千円以上との統計もあります。

○ 猫様の暮らし

昔と今では何候の作法も変わって参りました、故の猫様は外出御免でしたが、今様はお出かけせず邸内でお暮らしになるのが基本。上下運動できる空間や落ち着ける所の確保など、猫様本来の習性や行動に適應した環境作りを心尽くしましょう。毎日きちんとお食餌やお水を差し

上げ、まめに廁を清らにし、御座所をお掃除せねばなりません。また、猫様は繁殖力が旺盛です。近年、高齢者による多頭飼育崩壊も増加しております。高齢の下僕がお仕えする猫様に、不妊去勢手術は必須と言えましょう。

○ 将来への備え

高齢者は体調を崩しがちです。毎日のお世話が辛くなってきた、体調が悪く寝込んでしまった、入院することになった、などなど：猫様に十分にお仕えできないときに備えておかねばなりません。

一時預かり先の確保、かかりつけ医(動物病院)の選定、動物旅館や乳母・僕の検討、御身体の清潔保持、基本的な慣らわしの仕立、猫様健康手帳の作成、などなど：困った時は、一人で抱え込まず、周囲に相談することが肝要です。

○ 健康が一番

猫様も猫飼い衆・下僕達も、健康管理ー病気の予防と早めの手当が大切です。年齢や健康状態に合った食健康・快適に暮らせる清潔で安全な住、そして、定期的な健康診断や予防接種に留意します。また、ヒトと猫様には共通の病が

あり、猫様から感染することも、ヒトから感染することもございます。高齢者は、持病を有したり、免疫力や体力が落ちていくことが多いため、特に気をつけなければなりません。

過度なふれあいは控えます(口移しのお給仕は禁忌)。猫様に触れた後は手洗い等をいたします。猫様の身の周りは常に清潔に。糞や尿は速やかに片付けます。些細な変化も見逃さぬよう、猫様の健康状態に注意を払います。自身も、不調を感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。

○ 終生飼養と責任

猫飼い衆・下僕達には、猫様がその御命を終えるまで適切にお仕える「終生飼養」の責任があります。ご奉仕を退かねばならぬ場合にも、下僕が先に隠世へ入る場合にも、猫様が平らかに暮らせる環境をご用意することが、私共猫飼い衆・下僕達の努めでございます。

此度は高齢の猫飼い衆・下僕として綴りました。いずれ、老齢の猫様についても記しましょう。

● 楓之典君のつぶやき

乳母やに愛でられ奉仕されることがぶう唯一無二の使命也